



Metals Focus – Precious Metals Weekly

貴金属ウィークリー 第 128 号 2025 年 6 月 9 日

ゴールドの供給

鉱山生産が過去最高で、2025年全体の供給は 1% 増の予測

ゴールドの需要

宝飾品需要は二桁台の減少、全体の需要はマイナス 9% の予測

ゴールド価格の見通し

今年後半には、米政策による経済的不確実性の高まりと地政学的緊張の継続で史上最高値か。

2025 年の予想平均価格は 35% 上がって過去最高の 3210 ドル

『Gold Focus 2025』発表

我々メタルズフォーカスの主要レポートの一つ、『Gold Focus 2025』は、2016年から2024年までのゴールド市場の包括的な需給データと2025年の予測を網羅しており、先週、ロンドン、トロント、ムンバイで開催されたイベントの席で発表された。本稿では以下に主論点をまとめた。

2024年: 投資家センチメントの回復がゴールドの上昇を支持

2024年のゴールドのパフォーマンスは目を見張るものがあった。年の初めは1980ドルまで下がったが、10月末にはそれよりも40%も上がって2790ドルをつけ、何度も史上高値が更新された。

この強さを支えたのは、世界的な不確実性を受けて明らかに変化した投資家センチメントだ。ロシアとウクライナの戦争や中東の危機が安全資産の需要を押し上げ、米国の株式市場が高騰する中で投資家は資産の分散化を目的にゴールドに向かった。FRBの金利引き下げに対する期待もゴールドの価格を支えた。こういったことに加え、2024年は米国の大統領選挙をはじめとして世界各国で重要な選挙が行われたことも安定を求める投資家の慎重な姿勢に寄与した。

また、中央銀行のゴールド購入も価格を支えた。「2024年の公的機関の購入はネットで過去最高になった」と語るのは、メタルズフォーカスのマネージングディレクター、Philip Newman。「ポートフォリオ分散、準備通貨、そして政治的理由でドル離れが進んでいる。」

一方で、ゴールドのその他のファンダメンタルズに対する価格の影響は玉石混交だった。鉱山生産は微増でも過去最高となり、リサイクルは11%増えたが、宝飾品需要は9%減り、我々の2010年以降のデータで過去最低となった。

ゴールド価格と10年物利回り



出典: ブルームバーグ

「インゴットとコインの需要は全体的にフラットだったが、中身は地域によって大きな違いが出た。欧米と中東は急減、しかし南アジアと東アジアでは需要が増えた。」とPhilip Newmanは語る。

ゴールドの記録的なパフォーマンスは2025年も続く

今年初めから4月の史上高値 3500ドルまで、ゴールドの価格は3割も上昇した。その後一時的な価格調整面もあったが、下がれば買いが入り、強いサポートは消えていない。

今年のゴールドの強さは、主にトランプ政権の政策に絡む不確実性が背景だ。予想外の高い関税でスタグフレーションへの懸念が高まる。ゴールドは、米国株式市場の初期の混乱時には安全資産として、その後の回復時には資産分散化の手段として、大いに需要が高まった。なかなか解消しない地政学的緊張でゴールドの安全資産としての役割は強まる一方だ。そしてさらに米国の債務水準は持続不可能であり、それに対する懸念から米ドルと米国債には大きな重圧がかかる。

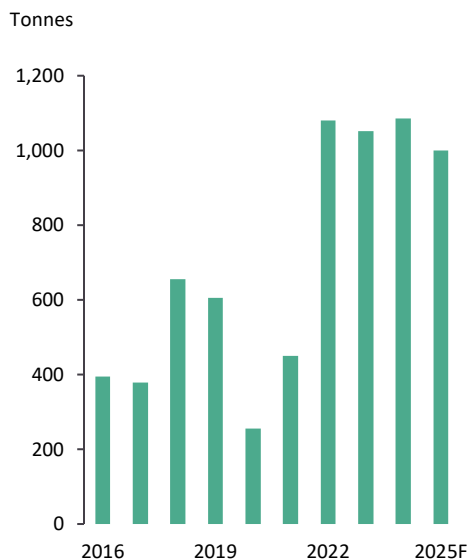
手堅いファンダメンタルズもゴールドのパフォーマンスを支える。高値が続く中で中央銀行の需要が鈍くなるのは避けられないが、それでも堅調だ。「価格が高すぎるため、消費者や個人投資家の現物需要は低調だが、それほど大きく減っているわけではない。」「価値ベースの需要はどの分野も伸びており、価格が高くてもゴールドの魅力が衰えていないことがわかる」とPhilip Newman。

ポジティブ要因が続く2025年下半期に新たな史上高値か

ゴールドに対するポジティブな環境は今後も続くだろう。たとえ最悪の貿易戦争が避けられたとしても関税は今までよりも高いままで、不確実性は消えない。米国の債務に対する懸念も近い将来解消する可能性は少ない。主要な準備通過としての米ドルの地位はますます脅かされるわけではないが、将来的な不安は拭えず、ゴールドに有利に働くだろう。さらに、株価が再び過去最高に近い水準にまで上がっている中で、資産をゴールドに分散すべきという動きが出て不思議ではなく、その場合もゴールドには十分に資金流入を受け入れる余地がある。

Philip Newmanは、「したがって、我々は、ゴールドは今年後半に史上高値を更新すると考えている。しかし、スムーズに上がるわけではなく、投機筋が控えているため途中で調整や大きな動きがあるだろう。しかし、下がれば買われるため右肩上がりの流れは変わることはなく、今年の平均は 3210ドルになるだろう。」と語った。

公的機関のネットベースの購入



出典: メタルズフォーカス

メタルズフォーカスについて

メタルズフォーカスは世界でも屈指の貴金属コンサルティング会社。ゴールド、シルバー、プラチナ、パラジウムのマーケットリサーチを専門とし、定期的なレポートや需給及び相場予想、特定の要望に応じたコンサルティングを提供している。

メタルズフォーカスのレポートとコンサルティングは、高度なデータ分析と詳細な現地調査の両方をもとにしたリサーチに基づく。我々のアナリストは頻繁に主要マーケットに赴き、メーカーからエンドユーザーまでを含めた関係者に取材をして直接入手した情報をレポートに役立てている。

『Gold Focus』について

『Gold Focus』はゴールド市場に関するメタルズフォーカスの主要レポートの一つで、毎年 6 月に発表され、過去の需給に関する包括的な統計データとその年の予測を掲載する。ゴールドの鉱山生産とリサイクルからなる供給、ゴールド宝飾品やその他の用途を含む需要からなるファンダメンタルズをあらゆる面から詳細に分析。また個人投資家のインゴットとコインに対する需要、機関投資家、公的機関、生産者のヘッジを含む地金市場の動きについても綿密にカバーする。金鉱山生産とコスト、価格、各取引所の動向と取引フローに関する豊富なデータを巻末に含む。

『Gold Focus』はハードコピー、PDF 形式のどちらでも入手可能。

当レポートの購入は [こちら](#)

その他のレポート及びサービスに関しては下記までご連絡ください。

Charles de Meester, Sales Director
charles.demeester@metalsfocus.com,
Tel: +44 (0)7809 125 334

Neelan Patel, Regional Sales Director
neelan.patel@metalsfocus.com,
Tel: +44 (0) 7783 448 891